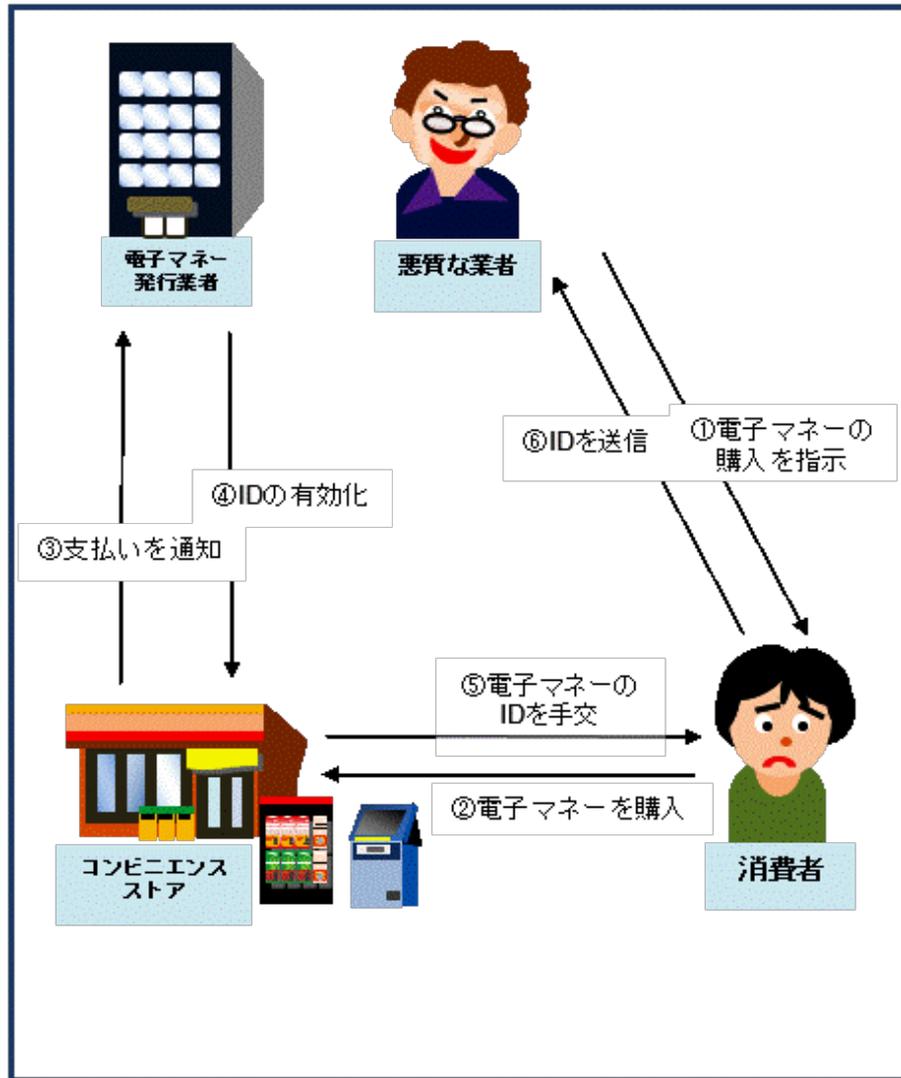


### 3 プリカ詐欺の被害-②

＜架空請求に対して、IDを写真に撮ってメールで送信したもの＞



#### 事例3

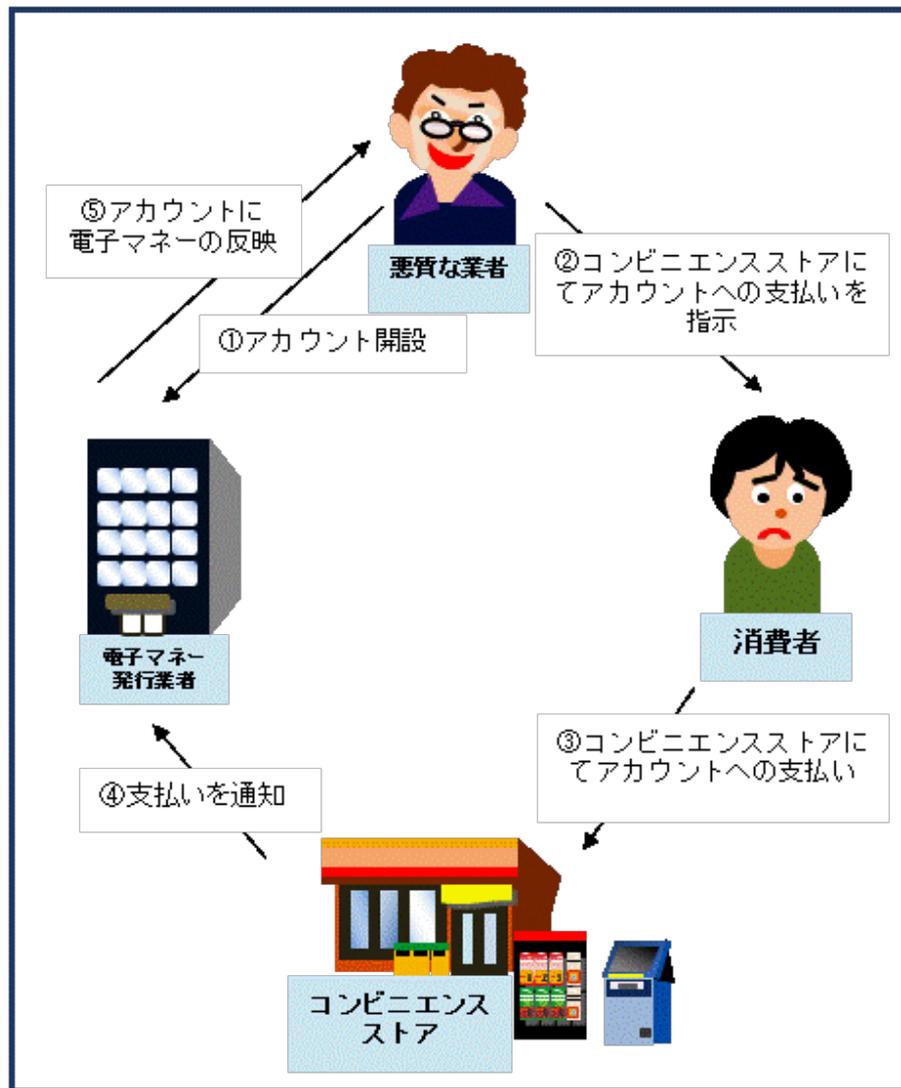
タブレット端末で無料のアダルトサイトを見た。突然、携帯電話に「アダルトサイト未納」というメールが届いた。驚いて、書いてあった番号に電話をしたら、弁護士と称する人が出て、示談金が必要だと言われた。コンビニエンスストアへ行き、7千円のサーバ型電子マネーを買い、その写真を撮ってメールで送った。

60枚のサーバ型電子マネーを使って42万円を支払ったが「まだ終わりではない」と言われ、7千円のサーバ型電子マネー120枚を買って、その写真を送った。

今度は、今までとは違う弁護士が出てきて、更に請求をされ、合計5回で計400万円近く支払った。携帯電話にたくさんの写真を残す容量がないので、サーバ型電子マネーの写真は相手に送ったら削除し、次の写真を送ったので、最後に送った写真しか残っていない。

### 3 プリカ詐欺の被害—③

#### <悪質業者のアカウントに電子マネーを入金したものの>



#### 事例4

携帯電話のアダルトサイトの料金が未納だというメールが届いたので、電話をかけたら「そのまま放置したら裁判になる」と言われ32万円を払うことになった。電話でコンビニエンスストアのMMK端末(マルチメディアキオスク端末)の操作方法を指示され、数字を入力し、レジで代金を払った。

その後も「相手が納得しない」「和解の費用が必要」と言われ、2日間にわたり101回支払手続きを行い総額290万円払った。コンビニエンスストアは同じ店ばかりだと怪しまれるので8軒に分けて行った。

当時は精神的にパニック状態だったが、冷静に考えるとインターネットでアダルトサイトを見たことはあるが、このサイトだったか定かではなく、だまされたと思う。